

サッカー成年男子で準優勝したジェイリースFCの選手たち
＝東近江市総合運動公園布引陸上競技場、撮影・平野賢二



サッカー
（滋賀県野洲川歴史公園サ
ッカー場ほか）
▽成年男子決勝
大分県 鹿屋体 1 0 1 0 0 0
ジェイリース

ジェイリース準優勝

成年男子

地域CLへ 「経験プラス」

サッカー成年男子のジェイリースFCは決勝で鹿屋島に0-1で敗れ、初めての国スポは準優勝だった。4日間で4試合を戦う厳しい日程でもしつかり勝ち上がった選手たちに、柳川雅樹監督は「よく頑張ってくれた」と賛辞を贈った。



【サッカー成年男子決勝・大分-鹿屋島】前半、シュートを放つ大分のMF西田（右）＝撮影・平野賢二

決勝の相手は鹿屋体大の単独チーム。立ち上がりは一進一退の攻防が続いたが、徐々に主導権を握られると、前半25分にセットプレーから先制点を奪われた。
後半開始から選手を入れ替えて攻撃的な布陣に変更。前線から圧力をかけて好機は築いたもの

の、決め手を欠いた。キヤペンマークを巻いたMF西田恵は「後半の戦いを前半からできれば、もっと強い集団になれる」と前を向いた。
悲願のJFL昇格が懸かる全国地域チャンピオンズリーグを11月に控えている。DF佐藤昂洋は「リーグ戦の出場機会が少なかった選手も多い中で、決勝まで戦えたのはプラス。この経験は今後に生きると思う」と話した。（平野賢二）